2023 年度 集中治療専門医施設調査 別途調査報告

2024年3月20日

命のために。生きるのそばに。



一般社団法人日本集中治療医学会 集中治療看護委員会

1. 目的

日本集中治療医学会認定集中治療専門医研修施設における看護関連の実態(看護師及び看護補助者数、労働環境、特定行為研修修了者数、医師の包括的指示に基づく看護の実態、看護補助業務を看護師が行う割合、ICUでの取り組み、患者動態とアウトカムなど)を明らかにする。

2. 調査対象と方法

●調査対象

➤2023 年 9 月 1 日時点において日本集中治療医学会認定集中治療専門医研修施設である 401 施設の看護部門を対象とした。

● 調査項目

➤ 調査項目は、2023 年 7 月に日本集中治療医学会集中治療看護委員会で本年度の調査項目の選定作業を行った。

● 調査時期

➤ 2023年11月10日~2024年2月9日

● 調査方法

▶日本集中治療医学会認定集中治療専門医研修施設への施設調査(2023年9月11日調査開始)において看護管理者名と連絡先について回答してもらった。看護管理者に電子メールで、看護関連の Web 調査票を送付し、回答を依頼した。

▶ 調査票データの確認作業を行い、内容に疑義のあるものについては欠損値とした。

3. 結果

回答施設は256施設(回答率63.8%)であった。

1) ICU 病床数

特定集中治療室管理料1,2	(144 施設)	10 [8-15.5]
特定集中治療室管理料 3,4	(64 施設)	8 [6-12]
救命救急入院料 2,4	(40 施設)	10 [8-14]
小児特定集中治療室管理料	(8 施設)	14[10.5-16]
全体(256 施設)		10[8-14]

2) 看護師等の配置

(1) 所属する看護師の人数

特定集中治療室管理料 1,2(144 施設)	38.5 [32-49]
特定集中治療室管理料 3,4(64 施設)	30.5 [24-41.8]
救命救急入院料 2,4 (40 施設)	40 [31-66.8]
小児特定集中治療室管理料 (8 施設)	42. 5 [36. 3-51. 3]
全体 (256 施設)	37[30-49]

(2) ICU 病床数に対する看護師数 (1床当たりの所属看護師数)

特定集中治療室管理料1,2	(144 施設)	3.5	[3. 1-4. 0]
特定集中治療室管理料 3,4	(64 施設)	3.6	[3. 2-4. 2]
救命救急入院料2,4	(40 施設)	3. 2	[2.9-3.9]
小児特定集中治療室管理料	(8 施設)	4.0	[3. 3-4. 5]
全体(256 施設)		3. 5	[3. 1-4. 0]

(3) 所属する看護師のうち、集中治療領域で(延べ)3年以上の臨床経験を有する看護師の人数

特定集中治療室管理料 1, 2(144 施設) 21. 5[17-29] 特定集中治療室管理料 3, 4(64 施設) 17. 5[13-24. 8] 救命救急入院料 2, 4 (40 施設) 28[20-43. 3] 小児特定集中治療室管理料 (8 施設) 25. 5[22. 5-32] 全体(256 施設) 22[16-29]

(4) 所属する看護師のうち、時短勤務者の人数 特定集中治療室管理料 1,2(144 施設) 1[0-2.8]特定集中治療室管理料 3,4 (64 施設) 1 [0-1] 救命救急入院料 2.4 (40 施設) 1[0-2.8] 小児特定集中治療室管理料 (8 施設) 1.5[0.3-3]全体(256 施設) 1 [0-2] (5) 所属する看護師のうち、特定行為研修修了者の人数 特定集中治療室管理料 1,2(144 施設) 1 [0-3] 特定集中治療室管理料 3,4 (64 施設) 1 [0-2] 1[0-2] 救命救急入院料 2.4 (40 施設) 小児特定集中治療室管理料 (8 施設) 0[0-0] 全体(256 施設) 1[0-2] なお、特定行為研修修了者が配置されている施設は160施設(62.5%)であった。 (6) 所属する特定行為研修修了者のうち、集中治療領域パッケージを修了した人数 特定集中治療室管理料 1,2(144 施設) 0 [0-1] 特定集中治療室管理料 3,4 (64 施設) 0[0-0] 救命救急入院料 2,4 (40 施設) 0[0-1] 小児特定集中治療室管理料 (8 施設) 0[0-0] 全体(256 施設) 0[0-1] (7) 所属する看護師のうち、看護系の大学院修士課程修了者の人数 特定集中治療室管理料 1,2(144 施設) 1[0-2] 特定集中治療室管理料 3,4 (64 施設) 0[0-1] 救命救急入院料 2,4 (40 施設) 1 [0-2] 小児特定集中治療室管理料 (8 施設) 0 [0-1] 全体(256 施設) 0.5[0-1]なお、看護系の大学院修士課程修了者が配置されている施設は128施設(50.0%)であった。 (8) 所属する看護師のうち、看護系以外の大学院修士課程修了者の人数 0 [0 – 0] 特定集中治療室管理料 1,2(144 施設) 特定集中治療室管理料 3,4(64 施設) 0[0-0]救命救急入院料 2,4 (40 施設) 0 [0-0] 小児特定集中治療室管理料 (8 施設) 0[0-0]全体(256 施設) 0[0-0] なお、看護系以外の大学院修士課程修了者が配置されている施設は26施設(10.2%)であった。 (9) 所属する看護師のうち、 看護系の大学院博士課程修了者の人数 特定集中治療室管理料 1,2(144 施設) 0[0-0] 特定集中治療室管理料 3,4 (64 施設) 0[0-0]救命救急入院料 2,4 (40 施設) 0[0-0] 小児特定集中治療室管理料 (8 施設) 0[0-0] 0[0-0] 全体(256 施設) なお、看護系の大学院博士課程修了者が配置されている施設は14施設(5.5%)であった。 (10) 所属する看護師のうち、看護系以外の大学院博士課程修了者の人数 特定集中治療室管理料 1,2(144 施設) 0[0-0]特定集中治療室管理料 3,4(64 施設) 0[0-0] 救命救急入院料 2,4 (40 施設) 0[0-0] 小児特定集中治療室管理料 (8 施設) 0[0-0]全体(256 施設) 0[0-0] なお、看護系以外の大学院博士課程修了者が配置されている施設は5施設(2.0%)であった。

(11) 所属する看護補助者(クラークは除く)の人数

特定集中治療室管理料 1, 2(144 施設) 1[1-2] 特定集中治療室管理料 3, 4(64 施設) 1[0-2] 救命救急入院料 2, 4 (40 施設) 1[1-3] 小児特定集中治療室管理料 (8 施設) 1[1-2.5] 全体(256 施設) 1[1-2]

なお、看護補助者(クラークは除く)が配置されている施設は202施設(78.9%)であった。

(12) 所属する病棟クラークの人数

特定集中治療室管理料 1, 2 (144 施設) 1[0-1] 特定集中治療室管理料 3, 4 (64 施設) 0[0-1] 救命救急入院料 2, 4 (40 施設) 1[0-1] 小児特定集中治療室管理料 (8 施設) 1[1-1] 全体(256 施設) 1[0-1] なお、病棟クラークが配置されている施設は 172 施設 (67.2%) であった。

(13) 2023 年度に配属された新人看護師の人数

特定集中治療室管理料 1,2(144 施設	3[2-6]
特定集中治療室管理料 3,4 (64 施設)	3[1-4.8]
救命救急入院料 2,4 (40 施設)	4.5[3-7.0]
小児特定集中治療室管理料 (8 施	1設) 2[0.5-6.0]
全体(256 施設)	3[2-5]

(14) 昨年度(2022年度)1年間に離職した看護師の人数(欠損5+3施設)

特定集中治療室管理料 1,2(144 施設)	3[2-6]
特定集中治療室管理料 3,4 (64 施設)	3[1-5]
救命救急入院料 2,4 (40 施設)	3. 5[2-5. 8]
小児特定集中治療室管理料 (8 施設)	3[2. 3-6. 3]
全体(256 施設)	3[2-5]

3) 看護師の労働環境

(1)昨年度(2022年度)の正規雇用の看護師の年次有給休暇(四季休暇等も含む)の平均付与日数

特定集中治療室管理料 1,2	(143 施設)	13. 5 ± 4.9
特定集中治療室管理料 3,4	(62 施設)	14. $3\pm 5. 3$
救命救急入院料 2,4	(40 施設)	13. 1 ± 5.0
小児特定集中治療室管理料	(8 施設)	17.6 \pm 7.3
全体(253 施設)		13.8 \pm 5.1

(2) 2023年8月分の看護師の平均時間外労働時間数

特定集中治療室管理料 1,2	(142 施設)	10.0 \pm 19.0
特定集中治療室管理料 3,4	(61 施設)	15. 1 ± 54 . 0
救命救急入院料 2,4	(40 施設)	10.9 ± 21.9
小児特定集中治療室管理料	(8 施設)	7.8 ± 5.4
全体(251 施設)		11. 3 ± 31.3

- 4) ICU での取り組みについて看護師が実施する割合 (上段:該当施設の割合、下段:該当施設の数)
 - (1) プロトコルに基づいた早期リハビリテーション

	実施してい ない (看護 師の実施率 0%)	一部(半数 未満)の患 者に実施し ている(看 護師の実施 率 20%以上 40%未満)	半数程度の 患者に実施 している	多くの(半 数超)の患 者に実施し ている(看 護師の実施 率 60%以上 80%未満)	全ての患者 に実施する (看護師の 実施率 100%)
特定集中治療室管理料 1,2	5. 6%	6. 9%	9%	35. 4%	43. 1%
(144 施設)	(8 施設)	(10 施設)	(13 施設)	(51 施設)	(62 施設)
特定集中治療室管理料 3,4	14. 1%	4.7%	7.8%	32.8%	40.6%
(64 施設)	(9 施設)	(3 施設)	(5 施設)	(21 施設)	(26 施設)
救命救急入院料 2,4	12.5%	10%	5%	20%	52. 5%
(40 施設)	(5 施設)	(4 施設)	(2 施設)	(8 施設)	(21 施設)
小児特定集中治療室管理料	50%	0%	0%	25%	25%
(8 施設)	(4 施設)	(0 施設)	(0 施設)	(2 施設)	(2 施設)
全体	10.2%	6.6%	7.8%	32.0%	43.4%
(256 施設)	(26 施設)	(17 施設)	(20 施設)	(82 施設)	(111 施設)

(2) ICU 退室後患者に対する ICU スタッフによるフォローアップ (ICU 退室後訪問など)

	実施していな い	月に1回程 度実施して いる	週に1回程 度実施して いる	週に複数回 実施している	毎日実施している
特定集中治療室管理料 1,2	63. 2%	12.5%	13.9%	6.9%	3. 5%
(144 施設)	(91 施設)	(18 施設)	(20 施設)	(10 施設)	(5 施設)
特定集中治療室管理料 3,4	70.3%	7.8%	12.5%	7.8%	1.6%
(64 施設)	(45 施設)	(5 施設)	(8 施設)	(5 施設)	(1 施設)
救命救急入院料 2,4	90%	2.5%	0%	5%	2. 5%
(40 施設)	(36 施設)	(1 施設)	(0 施設)	(2 施設)	(1 施設)
小児特定集中治療室管理料	87.5%	0%	12.5%	0%	0%
(8 施設)	(7 施設)	(0 施設)	(1 施設)	(0 施設)	(0 施設)
全体	69.9%	9.4%	11.3%	6.6%	2.7%
(256 施設)	(179 施設)	(24 施設)	(29 施設)	(17 施設)	(7 施設)

(3) PICS 外来

	実施していな い	月に1回程 度実施して いる	週に1回程 度実施して いる	週に複数回 実施してい る	毎日実施している
特定集中治療室管理料 1,2	98.6%	0.7%	0.7%	0%	0%
(144 施設)	(142 施設)	(1 施設)	(1 施設)	(0 施設)	(0 施設)
特定集中治療室管理料 3,4	100%	0%	0%	0%	0%
(64 施設)	(64 施設)	(0 施設)	(0 施設)	(0 施設)	(0 施設)
救命救急入院料 2,4	95%	2.5%	0%	0%	2. 5%
(40 施設)	(38 施設)	(1 施設)	(0 施設)	(0 施設)	(1 施設)
小児特定集中治療室管理料	100%	0%	0%	0%	0%
(8 施設)	(8 施設)	(0 施設)	(0 施設)	(0 施設)	(0 施設)
全体	98.4%	0.8%	0.4%	0%	0.4%
(256 施設)	(252 施設)	(2 施設)	(1 施設)	(0 施設)	(1 施設)

(4) ICU 入室前患者訪問

	実施していな い	一部(半数 未満)の予 定入室患者 に実施して いる	半数程度の 予定入室患 者に実施し ている	多く(半数 超)の予定 入室患者に 実施してい る	全ての予定 入室患者に 実施してい る	予定入室患 者はいない
特定集中治療室管理料 1,2	43.8%	16. 7%	4. 2%	8.3%	25. 7%	1.4%
(144 施設)	(63 施設)	(24 施設)	(6 施設)	(12 施設)	(37 施設)	(2 施設)
特定集中治療室管理料 3,4	42.2%	25%	0%	9.4%	23.4%	Ο%
(64 施設)	(27 施設)	(16 施設)	(0 施設)	(6 施設)	(15 施設)	(0 施設)
救命救急入院料 2,4	62.5%	5%	0%	2. 5%	2. 5%	27. 5%
(40 施設)	(25 施設)	(2 施設)	(0 施設)	(1 施設)	(1 施設)	(11 施設)
小児特定集中治療室管理料	62.5%	Ο%	0%	12.5%	25%	0%
(8 施設)	(5 施設)	(0 施設)	(0 施設)	(1 施設)	(2 施設)	(0 施設)
全体	46.9%	16.4%	2.3%	7.8%	21.5%	5.1%
(256 施設)	(120 施設)	(42 施設)	(6 施設)	(20 施設)	(55 施設)	(13 施設)

(5) プロトコルに基づいた SAT の実施

	実施してい ない	一部(半数 未満)の人 工呼吸器装 着患者に実 施している	半数程度の 人工呼吸器 装着患者に 実施してい る	多く(半数 超)の人工 呼吸器装着 患者に実施 している	全ての人工呼 吸器装着患者 に実施してい る
特定集中治療室管理料 1,2	10.4%	9%	4.9%	29. 2%	46. 5%
(144 施設)	(15 施設)	(13 施設)	(7 施設)	(42 施設)	(67 施設)
特定集中治療室管理料 3,4	26.6%	7.8%	7.8%	26.6%	31.3%
(64 施設)	(17 施設)	(5 施設)	(5 施設)	(17 施設)	(20 施設)
救命救急入院料 2,4	20%	17.5%	7.5%	15%	40%
(40 施設)	(8 施設)	(7 施設)	(3 施設)	(6 施設)	(16 施設)
小児特定集中治療室管理料	37.5%	12.5%	0%	12.5%	37. 5%
(8 施設)	(3 施設)	(1 施設)	(0 施設)	(1 施設)	(3 施設)
全体	16.8%	10.2%	5.9%	25.8%	41.4%
(256 施設)	(43 施設)	(26 施設)	(15 施設)	(66 施設)	(106 施設)

(6)プロトコルに基づいた SBT の実施

	実施してい ない	一部(半数 未満)の人 工呼吸器装 着患者に実 施している	半数程度の 人工呼吸器 装着患者に 実施してい る	多く (半数 超)の人工 呼吸器装着 患者に実施 している	全ての人工呼 吸器装着患者 に実施してい る
特定集中治療室管理料 1,2	10.4%	11.1%	6.3%	25.7%	46.5%
(144 施設)	(15 施設)	(16 施設)	(9 施設)	(37 施設)	(67 施設)
特定集中治療室管理料 3,4	21.9%	10.9%	10.9%	26.6%	29.7%
(64 施設)	(14 施設)	(7 施設)	(7 施設)	(17 施設)	(19 施設)
救命救急入院料 2,4	20%	17. 5%	5%	20%	37.5%
(40 施設)	(8 施設)	(7 施設)	(2 施設)	(8 施設)	(15 施設)
小児特定集中治療室管理料	25%	0%	0%	50%	25%
(8 施設)	(2 施設)	(0 施設)	(0 施設)	(4 施設)	(2 施設)
全体	15. 2%	11.7%	7%	25.8%	40.2%
(256 施設)	(39 施設)	(30 施設)	(18 施設)	(66 施設)	(103 施設)

(7)せん妄の客観的評価の実施

	実施していない	一部 (半数 未満) の患 者に実施し ている	半数程度の患 者に実施して いる	多く(半数 超)の患者 に実施して いる	全ての患者 に実施して いる
特定集中治療室管理料1,2	0.7%	2.8%	0.7%	8.3%	87. 5%
(144 施設)	(1 施設)	(4 施設)	(1 施設)	(12 施設)	(126 施設)
特定集中治療室管理料 3,4	3. 1%	6.3%	3. 1%	9. 4%	78. 1%
(64 施設)	(2 施設)	(4 施設)	(2 施設)	(6 施設)	(50 施設)
救命救急入院料 2,4	2. 5%	2.5%	2. 5%	10%	82. 5%
(40 施設)	(1 施設)	(1 施設)	(1 施設)	(4 施設)	(33 施設)
小児特定集中治療室管理料	37. 5%	25%	0%	0%	37. 5%
(8 施設)	(3 施設)	(2 施設)	(0 施設)	(0 施設)	(3 施設)
全体	2.7%	4.3%	1.6%	8.6%	82.8%
(256 施設)	(7 施設)	(11 施設)	(4 施設)	(22 施設)	(212 施設)

(8) PICS に関する患者や家族への情報提供

	実施していない	一部 (半数 未満) の患 者に実施し ている	半数程度の 患者に実施 している	多く(半数 超)の患者 に実施して いる	全ての患者 に実施して いる
特定集中治療室管理料 1,2	42.4%	29.9%	6. 9%	9. 7%	11.1%
(144 施設)	(61 施設)	(43 施設)	(10 施設)	(14 施設)	(16 施設)
特定集中治療室管理料 3,4	51.6%	26.6%	3. 1%	9. 4%	9.4%
(64 施設)	(33 施設)	(17 施設)	(2 施設)	(6 施設)	(6 施設)
救命救急入院料 2,4	52.5%	20%	2. 5%	5%	20%
(40 施設)	(21 施設)	(8 施設)	(1 施設)	(2 施設)	(8 施設)
小児特定集中治療室管理料	75%	12.5%	12.5%	0%	0%
(8 施設)	(6 施設)	(1 施設)	(1 施設)	(0 施設)	(0 施設)
全体	47.3%	27%	5.5%	8.6%	11.7%
(256 施設)	(121 施設)	(69 施設)	(14 施設)	(22 施設)	(30 施設)

(9) ICU 日記

	実施していな い	月に数回程 度1名以上 の患者に実 施している	週に1回程 度1名以上 の患者に実 施している	週に3回程 度は1名以 上の患者に 実施してい る	毎日1名以上の患者に実施している
特定集中治療室管理料1,2	66. 7%	17.4%	4. 2%	2.8%	9%
(144 施設)	(96 施設)	(25 施設)	(6 施設)	(4 施設)	(13 施設)
特定集中治療室管理料 3,4	73.4%	17. 2%	1.6%	3. 1%	4. 7%
(64 施設)	(47 施設)	(11 施設)	(1 施設)	(2 施設)	(3 施設)
救命救急入院料 2,4	72.5%	15%	2.5%	0%	10%
(40 施設)	(29 施設)	(6 施設)	(1 施設)	(0 施設)	(4 施設)
小児特定集中治療室管理料	100%	0%	0%	0%	0%
(8 施設)	(0 施設)	(0 施設)	(0 施設)	(0 施設)	(0 施設)
全体	70.3%	16.4%	3.1%	2.3%	7.8%
(256 施設)	(180 施設)	(42 施設)	(8 施設)	(6 施設)	(20 施設)

(10)睡眠の主観的または客観的評価の実施

	実施していない	一部(半数 未満)の患 者に実施し ている	半数程度の 患者に実施 している	多く(半数 超)の患者 に実施して いる	全ての患者 に実施して いる
特定集中治療室管理料 1,2	36.8%	8.3%	4. 2%	19.4%	31.3%
(144 施設)	(53 施設)	(12 施設)	(6 施設)	(28 施設)	(45 施設)
特定集中治療室管理料 3,4	46.9%	14. 1%	6.3%	9.4%	23.4%
(64 施設)	(30 施設)	(9 施設)	(4 施設)	(6 施設)	(15 施設)
救命救急入院料 2,4	35%	17.5%	10%	15%	22.5%
(40 施設)	(14 施設)	(7 施設)	(4 施設)	(6 施設)	(9 施設)
小児特定集中治療室管理料	50%	0%	0%	12.5%	37. 5%
(8 施設)	(4 施設)	(0 施設)	(0 施設)	(1 施設)	(3 施設)
全体	39.5%	10.9%	5.5%	16%	28.1%
(256 施設)	(101 施設)	(28 施設)	(14 施設)	(41 施設)	(72 施設)

(11) 定期的な多職種カンファレンスの実施

	実施してい ない	月に1回程 度実施して いる	週に1回程 度実施して いる	週に複数回 実施してい る	毎日実施している
特定集中治療室管理料 1,2	1.4%	10.4%	11.1%	16. 7%	60.4%
(144 施設)	(2 施設)	(15 施設)	(16 施設)	(24 施設)	(87 施設)
特定集中治療室管理料 3,4	4. 7%	4. 7%	23.4%	17. 2%	50%
(64 施設)	(3 施設)	(3 施設)	(15 施設)	(11 施設)	(32 施設)
救命救急入院料 2,4	2. 5%	7. 5%	22.5%	22.5%	45%
(40 施設)	(1 施設)	(3 施設)	(9 施設)	(9 施設)	(18 施設)
小児特定集中治療室管理料	12.5%	0%	62.5%	12.5%	12. 5%
(8 施設)	(1 施設)	(0 施設)	(5 施設)	(1 施設)	(1 施設)
全体	2.7%	8.2%	17.6%	17.6%	53.9%
(256 施設)	(7施設)	(21 施設)	(45 施設)	(45 施設)	(138 施設)

(12) 患者のスマートフォンやタブレット端末の使用

	実施していない	一部(半数 未満)の患 者に実施し ている	半数程度の 患者に実施 している	多く(半数 超)の患者 に実施して いる	全ての患者 に実施して いる
特定集中治療室管理料 1,2	41.7%	38.9%	6.3%	6. 9%	6.3%
(144 施設)	(60 施設)	(56 施設)	(9 施設)	(10 施設)	(9 施設)
特定集中治療室管理料 3,4	42.2%	34. 4%	7.8%	10.9%	4. 7%
(64 施設)	(27 施設)	(22 施設)	(5 施設)	(7 施設)	(3 施設)
救命救急入院料 2,4	27. 5%	45%	15%	10%	2.5%
(40 施設)	(11 施設)	(18 施設)	(6 施設)	(4 施設)	(1 施設)
小児特定集中治療室管理料	50%	50%	0%	Ο%	Ο%
(8 施設)	(4 施設)	(4 施設)	(0 施設)	(0 施設)	(0 施設)
全体	39.8%	39.1%	7.8%	8.2%	5.1%
(256 施設)	(102 施設)	(100 施設)	(20 施設)	(21 施設)	(13 施設)

5) ICU における治療内容

(1) 2023年8月分の1ヶ月間に貴治療室に在室していた患者の延べ数を教えてください。

特定集中治療室管理料 1, 2(138 施設) 237. 5 [159. 8-317. 5] 特定集中治療室管理料 3, 4(62 施設) 144. 5 [92-245. 5] 救命救急入院料 2, 4 (34 施設) 232 [141. 5-418. 5] 小児特定集中治療室管理料 (8 施設) 338. 5 [228-377] 全体 (242 施設) 220 [132. 8-319]

(2) 2023 年 8 月分における貴治療室の月間延べ在室日数のうち、月間延べ人工呼吸器装着日数 (NPPV は含めない)

特定集中治療室管理料 1, 2(110 施設) 84[37.8-148.5] 特定集中治療室管理料 3, 4(50 施設) 34.5[15.8-75] 救命救急入院料 2, 4 (31 施設) 121[67-162] 小児特定集中治療室管理料 (7 施設) 144[33-209] 全体 (198 施設) 74.5[30-140.5]

(3) 2023年8月分における貴治療室の月間延べ在室日数のうち、月間延べ身体抑制実施日数

特定集中治療室管理料 1, 2 (100 施設) 69 [27. 8-132] 特定集中治療室管理料 3, 4 (46 施設) 33 [12. 8-65. 3] 救命救急入院料 2, 4 (27 施設) 75 [38-118] 小児特定集中治療室管理料 (3 施設) 264 [132-351] 全体 (176 施設) 56 [25-116]

(4) 2022 年度における貴治療室の年間の新規褥瘡発生患者数

特定集中治療室管理料 1, 2(125 施設) 8[3.5-15.5] 特定集中治療室管理料 3, 4(55 施設) 4[1-15] 救命救急入院料 2, 4 (36 施設) 11.5[4.3-25.3] 小児特定集中治療室管理料 (5 施設) 7[2-28.5] 全体 (221 施設) 8[3-18]

(5) 2021 年度における貴治療室の年間の気管チューブの計画外抜去発生数

特定集中治療室管理料 1, 2 (132 施設) 2 [1-4] 特定集中治療室管理料 3, 4 (57 施設) 1 [0-2.5] 救命救急入院料 2, 4 (38 施設) 1.5 [0-3] 小児特定集中治療室管理料 (8 施設) 2.5 [1-4.8] 全体 (235 施設) 2 [0-3]

4. まとめ

- * 集中治療専門医研修施設は 401 施設のうち 256 施設から回答を受領した(回収率 63.8%)。
- * 医療保険区分別では、特定集中治療室管理料1,2を算定する施設が最も多かった(144施設56.2%)。
- * ICU 病床数では、小児特定集中治療室管理料の施設が最も多く 14[10.5-16]床であった。
- * 所属する看護師の人数の全体の中央値は 37[30-49]人で、医療保険区分別では、小児特定集中治療室管理料の施設が最も多く、42.5[36.3-51.3]人であった。
- * ICU 病床数に対する看護師数 (1床当たりの所属看護師数) の全体の中央値は3.5 [3.1-4.0]人/床で、医療保険区分別では、小児特定集中治療室管理料の施設が最も多く、4.0 [3.3-4.5]人/床であった。
- *所属する看護師のうち、集中治療領域で(延べ)3年以上の臨床経験を有する看護師の人数の全体の中央値は 22[16-29]人で、医療保険区分別では、救命救急入院料2,4の施設が最も多く、28[20-43.3]人であった。
- * 所属する看護師のうち、時短勤務者の人数の全体の中央値は1[0-1]人であった。

- * 部署に特定行為研修修了者を配置している施設は160施設(62.5%)であった。所属する看護師のうち、特定行為研修修了者の人数の全体の中央値は1[0-2]人で、医療保険区分による違いはなかった。部署に配置された特定行為研修修了者のうち、集中治療領域パッケージを修了した人数の全体の中央値は0[0-1]人であった。
- * 部署に看護系大学院修士課程修了者を配置している施設は 128 施設 (50.0%) であった。所属する看護師のうち、 看護系大学院修士課程修了者の人数の全体の中央値はそれぞれ 0.5[0-1]人で、医療保険区分による違いはなかった。 看護系以外の大学院修士課程修了者の人数の全体の中央値は 0[0-0]人であった。
- * 部署に看護系大学院博士課程修了者を配置している施設は14施設(5.5%)であった。所属する看護師のうち、看護系大学院博士課程修了者の人数の全体の中央値は0[0-0]人であり、看護系以外の大学院博士課程修了者の人数の全体の中央値も0[0-0]人であった。
- * 部署に看護補助者(クラークは除く)を配置している施設は202施設(78.9%)であった。所属する看護補助者の人数の全体の中央値は1[1-2]人であり、医療保険区分による違いはなかった。
- * 部署に病棟クラークを配置している施設は172 施設 (67.2%) であった。所属する病棟クラークの人数の全体の中央値は1[0-1]人であり、医療保険区分による違いはなかった。
- * 2023 年度に配属された新人看護師の人数の全体の中央値は 3[2-5]人で、救命救急入院料 2,4 の施設が 4.5[3-7]人で最も多かった。
- * 昨年度(2022年度)1年間に離職した看護師の人数の全体の中央値は3[2-5]人で、医療保険区分による違いはなかった。
- * 昨年度(2022年度)の正規雇用の看護師の年次有給休暇(四季休暇等も含む)の全体の平均付与日数は13.8±5.1日で、小児特定集中治療室管理料の施設で17.6±7.3日と最も多かった。
- *2023 年 8 月分の看護師の平均時間外労働時間数の全体の平均時間は 11.3±31.3 時間で、特定集中治療室管理料 3,4 の施設が 15.1±54.0 時間と最も多かった。
- * ICU での取り組みについて、看護師が全ての患者に実施している割合(実施率 100%)が最も高かったのは、「せん妄の客観的評価の実施(212 施設, 82.8%)」で、「定期的な多職種カンファレンスの実施(138 施設, 53.9%)」、「プロトコルに基づいた早期リハビリテーション(111 施設, 43.4%)」、「プロトコルに基づいた SAT の実施(106 施設, 41.4%)」、「プロトコルに基づいた SBT の実施(103 施設, 40.2%)」が続いた。一方、看護師が実施していない割合(実施率 0%)が最も高かったのは、「PICS 外来(252 施設, 98.4%)」であり、次いで、「ICU 日記(180 施設, 70.3%)であった。
- * ICU の月間延べ患者数の全体の中央値は 220 [132.8-319]人で、小児特定集中治療室管理料の施設が 338.5 [228-377]人で最も多かった。
- * ICU の月間延べ在室日数のうち、月間延べ人工呼吸器装着日数の全体の中央値は 74.5[30-140.5]日で、小児特定 集中治療室管理料の施設が 144[33-209]日で最も長かった。
- * ICU の月間延べ在室日数のうち、月間延べ身体抑制実施日数の全体の中央値は 56[25-116]日で、小児特定集中治療室管理料の施設が 264[132-351]日で最も長かった。
- * ICU の年間の新規褥瘡発生患者数の全体の中央値は 8[3-18]件で、救命救急入院料 2,4 の施設で最も多かった 11.5[4.3-25.3]件。
- * ICU の年間の気管チューブの計画外抜去発生数の全体の中央値は 2[0-3]件で、小児特定集中治療室管理料の施設で最も多かった 2.5[1-4.8]件。